

ボクたちは空を飛んだ!

「スーパーマン」リチャード・ドナー監督作品
「グーニーズ」の

ラジオフライヤー

RADIO
FLYER

哀しみを忘れたら
夢をつかみたい
ふたりはラジオフライヤーを作った。

コロムビア映画提供ストーンブリックエンタテインメント・プロダクション
製作協カドナー/シュラー=ドナー・プロダクションズ、リチャード・ドナー・フィルム"RADIO FLYER"ロレン・ブラッコ ジョン・ハード
イライジャ・ウッド、ジョセフ・マツェロ アダム・ボールドウィン 音楽ハンス・ツィマー 共同製作ジェニー・リュウ・トゥー・ゲント、ジム・バン・ウィック、ティル・R・テラ・トール
共同製作総指揮リチャード・ソロモン&ピーター・マカレバー 編集スチュアート・ベアード、A.C.E. 美術J・マイケル・リーバ撮影ラスロ・コバックス、A.S.C.
製作総指揮マイケル・ダグラス、リック・ビーバー、デビッド・ミッキー、エバンス脚本デビッド・ミッキー、エバンス 製作ロレン・シュラー=ドナー 監督リチャード・ドナー
DOLBY DIGITAL コロムビア映画作品 コロムビア トライスター映画配給

A COLUMBIA PICTURES RELEASE

© 1992 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved.

The characters RADIO FLYER and associated designs are owned by Radio Flyer, Inc. and are used with permission. All Rights Reserved.

ラジオ・フライヤー

少年時代の夢をかなえてくれるリチャード・ドナー監督の最新ファンタジー

澄みきった眩しい光溢れる青空をどこまでも自由に飛んでみたい…。風を頬に受けながら、真っ白な雲を追いかけて。誰もが一度は抱いた、そんな夢をかなえてくれるファンタスティック・エンタテインメントがやってきた。

“ラジオ・フライヤー” それは夢のフライング・マシーン。この物語は幼い兄弟ボビーとマイクが力をあわせ、切ない空への憧れを実現させるまでを爽やかな感動と伸びやかな想像力で描く。自然の中で子供は様々な発見をし、成長していく。自分の子供時代を重ね合わせながら、切ない思いに胸が痛み、こんな輝きに満たされていたらと、思わずうらやましくなるノスタルジック・ファンタジーの登場だ。



「スーパーマン」、「グーニーズ」、「リアルウェポン」のドナー監督の下に結集された最高のスタッフとSF Xマンたち！

大作スペクタクルやSF Xファンタジーを作らせたら右に出る者はないドナー監督は今回も十二分にその力量を発揮。重要な視覚効果を「スーパーマン」のピーター・ドネンが担当。撮影には「ゴーストバスターズ」のラズロ・コバックス、プロダクション・デザインには「グーニーズ」のJ・マイケル・リーバとSF Xの大御所が勢揃い。スリリングで手に汗握るフライング・シーンを存分に楽しませてくれる。

また製作には「セルト・エルモス・ファイヤー」の女性プロデューサー、ローレン・シュラー＝ドナー。製作総指揮の中に、「氷の微笑」のマイケル・ダグラスが参加しているのも大きな話題のひとつだ。



映画に生命を与えた新しいキッズ・アクターの誕生！

この映画の最大の魅力は、なんといっても二人の少年スターたち。ユーモラスで頼もしい兄貴マイクを演じるイライジャ・ウッドは、11才。「わが心のボルチモア」などで人気のキッズ・アクターだ。繊細で可愛らしい弟ボビーに扮するのは8才のジョセフ・マツェッロで、「推定無罪」にも出演している。

この映画の生命は、子供の視点から見た世界に対する驚きであり、それがファンタジックな空想の広がりを生む。少年二人の輝きは単純に演技だけではなく、生の感動からのもの。フライヤーをつくることは勿論のこと、蛙採りや愛犬との戯れ、バッファローに餌をあげたり、飛行場で様々な飛行機を見たりと二人は大活躍を繰り広げる。



60年代を意識した音楽とロケ地の中、「ザ・スタンド」のロレイン・ブラッコ、「ホーム・アローン」のジョン・ハードが共演！

再婚して尚、決して暮らしは楽だとは言えないが、子供二人のために健気がんばる母親役に「グッド・フェローズ」でオスカー・ノミネート、「ザ・スタンド」で注目の個性派ロレイン・ブラッコ。少年二人を暖かく見守る保安官に「ホーム・アローン」のパパ役、ジョン・ハード。

「レインマン」、「プリティ・リーグ」の音楽担当ハンス・ツイマーは60年代末の雰囲気をも十分に醸し出すため「ダウンタウン」、「ジャンバラヤ」、「ラブシック・ブルース」等オールディーズをふんだんに使い、同じく60年代を色濃く宿すロケ地、北カリフォルニアのナバト・ソノーラの自然も見所の一つだ。

近日ロードショー！ ●特別ご鑑賞券発売中<一般1,400円/学生1,200円/ペア券(お2人で・劇場窓口のみ)2,600円>

有楽町・東宝映画街

日比谷みゆき座

03(3591)5357

歌舞伎町・コマ劇場前

新宿オスカー

03(3202)5657

中央口・三越ウラ

新宿武蔵野館

03(3354)5670

きんし町駅南口/ザ・プライム7F

錦糸町スカラ座

03(3631)3121

伊セザキ町3丁目・オデランビル9F

横浜オデラン座

045(252)1511